

2020年度事業報告書
2020年4月1日から 2021年3月31日まで

特定非営利活動法人 ころも塾

1 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ①新型コロナウイルス感染問題による様々な影響を受け、経営状態は悪化しました。
福祉部門では利用者・見学・体験者数が減少となりました。企業支援部門では多くの研修が中止となり、Webによるストレスチェックを希望した大企業との取引がなくなりました。無料電話相談件数は増え、マンパワー的に業務に支障が出るほどでした。
それらを踏まえ県委託の自殺防止対策事業では、コロナ禍の悩みや生活上の問題があるときに飲酒することの危険性と誰かに相談することの重要性を訴えました。
安定経営を目指す取り組みは思うような成果につながりませんでしたが、そのような中でも社会貢献と新しい事業展開に取り組む職員全体のモチベーションは維持されています。
- ②従業員支援プログラム、ストレスチェック、セミナーを通してころもの病を生まない職場づくりに取り組みました。通年で支援した事業所は24社で、契約企業から受けた相談件数は188件でした。セミナーは新入社員研修やセルフケア、管理職向けのラインケア、企業での対策義務化が決定したハラスメント防止研修などを62回実施し、受講者は2,215人でした。義務化から5年目になるストレスチェックは62事業所で実施、対象労働者は11,627人でした。実施を重ねることで見える事業所の経年変化を分析し、より良い職場環境づくりへの助言を行いました。
また、愛媛県「三浦保」愛基金の助成を受けて、「離職者0の会社作りに活かすストレスチェック」に取り組み、自社で職場環境改善の立案・実施もできる企業担当者の育成を目指しました。その取り組みにおいてICTの活用を進め、感染症対策と利便性・効率化を参加企業に提案しオンラインで実施しました
- ③経済悪化やコロナ不安等によるころもの健康相談窓口のニーズは大きいですが、無料電話相談による費用増と時間増はころも塾全体の負担が大きく、相談時間の縮小を決定しました。
- ④昨年度までの職場復帰支援と再就職支援を統合して公的福祉サービスの就労移行支援事業を開始しました。しかしサービス利用手続きに要する時間が長くなり復職期限に間に合わないケースや、復職間近での相談など希望しても就労移行支援事業が利用できない人が複数いました。そのため利用料を個人負担しても支援を希望する人には、従来の職場復帰支援を継続しました。
- ⑤新規事業である就労移行支援事業とフロアを分割して活動しました。利用者満足度調査を継続し、環境の変化に合わせたスペースの有効活用など環境改善に取り組みました。年度末登録者18人で、新規利用者4名、終了者1名の実績、一般就労へのステップアップ者はいませんでした。今年度施設外就労を行うことができませんでしたが、塾内での作業の充実を目指して、作業手順の視覚化、情報共有化に取り組みました。
- ⑥相談支援事業所では、83件の相談を受け、障がいのある方や家族の不安や困りごとの解決に取り組みました。依頼は、医療、福祉サービス機関、相談機関からが主でした。サービス向上が収入と連動しにくい難しい事業ですが、一人ひとりの思いを大切に取り組みました。

(2) 非収益事業に係る事業

経営状態改善のため新規事業助成金を申請しました。その際に認定NPO法人は対象外という条件をクリアする必要から、認定資格の取り下げを行いました。認定NPO法人が活用できるみなし寄付制度は、収益改善後の再認定NPO取得まで先延ばしとなったため、収益事業と非収益事業の会計処理方法の整理も取り組みませんでした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

①収益事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事の人	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
教育研修・情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> うつ病に関する情報と相談窓口情報の提供 うつ病予防対策に関するセミナーの実施 自殺防止対策事業の実施 	通年	当施設・県内	4名	市民一般と行政職員、福祉施設職員等 2,000人 (目標達成率66.6%)	1,686 (予算比88.7%)
職場の環境作り支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 従業員支援プログラムの提供 うつ病予防対策に関するセミナーの実施 ストレスチェックの実施 	通年	当施設・各事業所	6名	労働者13,842人 (目標達成率81.4%)	11,167 (予算比62.0%)
予防支援事業	<ul style="list-style-type: none"> うつ病予防・再発予防に係るセミナー、交流会、相談、カウンセリング 	通年	当施設・公共施設	6人	一般市民と労働者 400人 (目標達成25%)	1,162 (予算比96.8%)
職場復帰支援事業	<ul style="list-style-type: none"> うつ病の回復と職場への復帰を支援するプログラムの提供 	通年	当施設	2人	休職中・求職中 労働者4人 (目標達成率20%)	903 (予算比112.8%)
就職支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 離職中の方々に向けたうつ病等の回復から就職を支援するプログラムの提供 	通年	当施設			
就労継続支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 慢性化したうつ病患者に対し、うつ病の回復と就職を支援するプログラムの提供 	通年	当施設・各事業所	5人	障がいを持つ就労希望者20人 (目標達成率130%)	11,905 (予算比87.6%)
就労移行支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 休職中、離職中の方々に向けたうつ病等の回復から就職を支援するプログラムの提供 	通年	当施設	4人	障がいを持つ就労希望者10人 (目標達成率41.6%)	9,781 (予算比66.8%)
相談支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者に対して、必要な福祉サービス等が適切に提供されるよう援助 	通年	当施設・その他の各事業所・利用者宅	3人	障がい者およびその家族83人 (目標達成率138%)	7,696 (予算比123.1%)

②非収益事業

内部的な体制が整わず、本年度は収益事業の予防支援事業として実施しました。

(2) その他の事業 なし